

地質ニュース

第434号 1990年10月

口 絵

米国サン・ファン地域のカルデラと火砕流……………須藤 茂

流路に囲まれた小丘陵と放棄河道を訪ねて

—茨城県多賀山地の例—……………磯部 一洋・6

米国中西部, パイアス・カルデラとサン・ファン火山地域……………須藤 茂・15

中国の鉱物資源(3)—その長所と短所—……………岸本 文男・31

ライマン雑記(3)……………副見 恭子・44

PHOTO EYE (1)……………石原 舜三・47

地質調査所特別講演会

地質調査所の国際活動への期待……………嶋崎 吉彦・48

「南部鉱石標本」と地質調査所の今後への期待……………南部 松夫・54

国際室だより……………59

研究講演会……………60

地質情報……………62

I G C 事務局ニュース……………63

学会掲示板……………64

新刊紹介……………30

表 紙

カルデラ内再生ドーム：米国コロラド州，サン・ファン（San Juan）火山地域のレイク・シティ・カルデラ内には1500m以上の厚いカルデラ内溶結凝灰岩が分布している。サンシャイン・ピーク凝灰岩と名付けられたこのカルデラ内堆積物は，マグマの再生活動により隆起した。写真はそのドームの南縁部付近で，隆起の中心はより北(左)方にある。中心部は侵食削割された。撮影地点の標高は4216m。氷食地形も発達する。傾動した地層は上から上部層，中部層，カルデラ壁崩壊堆積物，下部層に区分されている。23.1Maの噴出物であることを考慮すると，実に良く地形が保存されており，詳細な再生カルデラの地質構造が明らかにされている。本誌口絵及び本文（p.24 第18図）参照。
(環境地質部 須藤茂)

編集地質調査所

茨城県つくば市東1-1-3

Tel. 0298-54-3520

Fax. 0298-54-3533

発行株式会社 実業公報社